

# 笑顔いっぱい 清里っ子



荒尾市立清里小学校便り  
第6号

R2. 9. 16 (水)

文責 立石 毅

## 今までにない夏休み明けのスタートでした



暑い中での前期後半のスタート。覚悟はしていたつもりですが、マスクをつけての学校生活。気温も連日35度以上の猛暑日が続き、2週目に入ると子どもたちの顔にも疲れが見られ始めました。

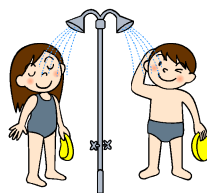
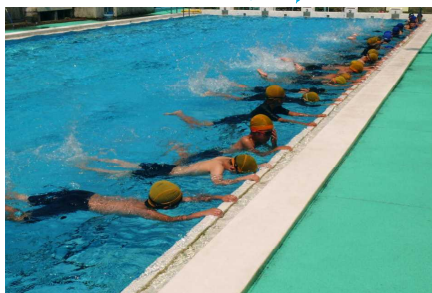
そして、熱中症対策のために購入した熱中症指数計で、危険レベルになると外遊びの禁止。昼休みに外で遊べない日が続きました。

ただありがたかったのは、全教室にエアコンが入ったので、教室で涼しく過ごすことができたことです。

← 熱中症指数計

## 待ちに待ったプール開き

夏休み明けの1週目と2週目に、各学年でプール開きを行いました。暑い中でのプール。水温は高くてなまぬるかったのですが、子どもたちは大喜びでした。久しぶりに子どもたちの屈託のない笑顔を見ることができました。いろいろな行事や活動ができない今の状況で、プールでの活動は、子どもたちにとって学校生活での楽しみの一つになっているように思います。



## 野外体験学習（環境学習）



6月に予定していた5年生の集団宿泊が、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

そこで、その代わりということではありませんが、8月28日（金）に日帰りで菊池少年自然の家に行き、野外体験学習・環境学習を行いました。

当日は天気にも恵まれ、ハイキングや川遊びを楽しみました。また、生き物観察もあり、初めて見る生き物に驚いている子もいました。

コロナ禍でいろいろな活動ができない中、子どもたちにとっては貴重な体験になり、ストレス発散にもなったのではないかと思います。

## 梨園の草取り



8月25日（火）に、4年生は、梨の栽培の学習をさせていただいている、徳山さんの梨園に行き、除草作業や落ちた梨を拾う作業を行いました。

当日はとても暑い日でしたが、子どもたちは、一生懸命に作業を頑張りました。

また、梨の栽培について徳山さんにいろいろと質問をしました。梨を植えるのに適した場所や台風による影響など、とても勉強になりました。作業が終わると梨をごちそうになり大喜びでした。

10月頃には、梨の収穫体験をさせていただく予定です。今から楽しみです。

## 台風一過 コロナウイルスを吹きとばせ！！

9月の初めに九州を襲った台風10号。特別警報が発令され、今まで経験したことのない暴風と大雨をもたらす可能性があるということで、今までにない恐怖心が広がりました。

人吉で大洪水があつて間もないので、今度はこちらがと、とても心配しました。ホームセンターやスーパーにはたくさんの方が並び、防災用品や食料を買っていく姿を見て、なんとなく落ち着かない気持ちになりました。

テレビやラジオは、連日、警戒を呼びかけ、清里小学校も避難所に指定されました。そして、9月6日（日）には、94名の地域の方が避難してこられました。幸いにも荒尾の方では思っていたよりは風や雨は強くなく、大きな被害が出なかったのでほっとしました。

台風一過、この大型台風が、コロナウイルスや世の中の不安を吹きとばしてくれればと思いました。

